

昭和59年 3月 1日

(毎月 1日・15日発行)

No.487



# ごじょうめ



(お広報紙中にある写真を欲しい方には  
おあげします)

園児の父兄と町が数年かけてそろえた雛人形／大川保育園

発行／五城目町役場 編集／文書広報課 TEL 0188(5) 2100(代)

印刷／湖東印刷所

## 桃の節句と雛人形

三月三日は雛（ひな）祭りです。五月五日の男の節句に対し、雛祭りは桃の節句とも呼ばれ、女児の幸福を祈る女の節句です。三月三日という日取りは、月の数と日の数を重ねて祝日とする中国の重日思想の影響であると言われています。

日本では古来、三月は農事に取りかかる大切な季節であり、物忌（ものいみや禊（みそぎ））を行う習慣があつたそうで、その時に使われた人形が雛人形の原型ということです。

これが布製で公家の正装の姿となり、調度品まで飾るようになったのは、江戸時代の中ごろ。内裏（だいり）様の親王と内親王、三人官女、五人囃（ばやし）それに随身二人、衛士（えじ）三人、さらに調度品として武家の嫁入り道具をまねたタンス、長持、火桶、針箱、台所道具などが並べられると、雛段は七段になります。今では、この十五人ぞろいに三歌人の小野小町、柿本人麿、菅原道真が加わった八段飾りの豪華なものもあります。

このように雛人形は数が多いので、毎年少しづつ増やしていく家庭もあるようです。子供も小さいころは、節句の意味も人形の華やかさも、よく分からぬこともあります。この実用的な方法といえます。

ところで、町内では内裏様の男雛（親王）を向かって左に、女雛（内親王）を右に飾りますが、京都などの一部の地方では、男雛を右に飾るそうです。昔は京都式だったのが、明治以後、外國の風習が入ったころから、左右の位置を逆にするようになつたと言われています。



流雪溝を使って行われた上町通りの排雪作業～新町町内（2月11日）

竜馬橋の除雪を行う  
大川老人クラブのみなさん（2月10日）



山間部の除雪～入通線（2月14日）

## みんなで大雪に挑む 道路の除排雪に務める

今年は例年ではない大雪となり、町内では除雪や排雪、雪下ろしが盛んに行われました。

町や県では、雪害対策の最優先事項に交通の確保を

掲げ、道路の除排雪に務めました。  
町内のみなさんは、町や県が行う除排雪作業に協力してくれましたし、また、雪下ろしなどの奉仕作業を行つてくれました。



### 青年議会 議会形式で意見を交換



役場正庁で行われた本会議

町内の青年たちが議会形式で政治理学習を行う五城目町青年議会は二月五日前九時から役場正庁で開かれました。五城目町連合青年会（会長・石井五兵衛）が主催するこの青年議会は、青年の町政学習の場として青年の意見を町政に反映させること、青年の政治意識の高揚を図ることを目的として毎年開かれており、今年で十七回を数えました。青年議員は、五城目連合青年会と農業近代化ゼミナールから選ばれた二十四人で、町議会議員と同数です。町当局からは、町長、助役はじめ部室課長が出席しました。本会議では伊藤和広さん（落合）

を議長に、町長の施政説明、三議員による一般質問が行われました。

石井一志さん（黒土）は、人口減少や企業誘致、町の観光などについて質問。また、猿田明善さん（上郷口）は、ゴミ処理場建設問題について、女性議員の館岡幸美さん（高崎）は、合成洗剤追放と広報無線設置について、町当局の意見を求めたのに対し、町長自らこれらの答弁にあたりました。

午後からは、部室課長を交じえて文教社会、産業、建設の三委員会が、議会の委員会室を利用して開かれ、青年たちは日ごろの調査、研究に基づいて意見を交換し合いました。

長町・仲町の下タ町通りの雪を一掃（2月18日）



中央線の除雪（2月11日）



支線道路の除雪～矢場崎町内（1月29日）



五城目幼稚園の雪下ろしを行う父兄のみなさん（2月11日）



流雪溝のないところはダンプカーで排雪～今町町内（1月29日）



表彰状と母の会代表の北嶋さん

大川保育園母の会では、毎月一日を交通安全日と決めて、園児の登下校時に街頭指導を行っているほか、交通安全の勉強会や体験学習会などを開いて、園児の交通事故防止に務めています。

また、加藤新蔵さん（岡本）は交通功労者として表彰されました。これは、長年にわたり交通安全教育と指導を積極的に推進し交通

▽銀色有功章  
伊藤 一志（脇乙）  
安田 博夫（今町）

伊藤さんと安田さんに、このほど日本赤十字社から銀色有功章が贈られました。これは、長年わたくつて献血に協力したことが認められたものです。

伊藤さん 安田さんに  
銀色有功章

# 表 彰

大川保育園母の会が  
優良交通団体表彰に

交通功労者に加藤さん

▽最優秀賞

小野まり子（五城目小）

▽優秀賞

伊藤清隆（富津内小）

佐々木直子（杉沢小）

佐々木志保子（馬場目小）

北島香織（大川小）

原田直幸（内川小）

事故防止に貢献したことが認められたもの。

五城目町火災予防組合  
防火作文コンクール

## カメラレポート

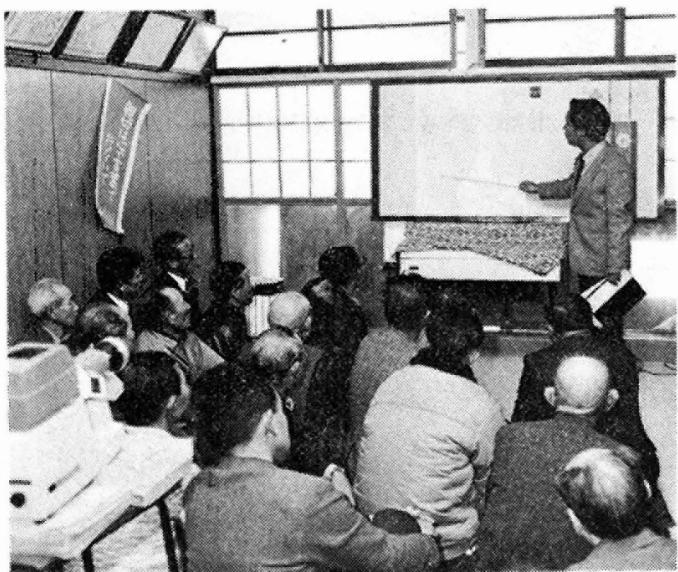


## 成人病について勉強

## 馬川地区健康講座

馬川地区健康講座が、2月19日、馬川公民館で同地区のみなさん約50人が参加して開かれました。

これは、公民館馬川分館が主催したもので、講師には湖東総合病院内科科長の大塚先生が招かれました。講義は成人病について行われ、スライドを使った説明に、参加者たちは、うなづいて聞いていました。また、町長も講師に招かれ、町の展望について講演しました。



大塚先生の講義はスライドを使って行われました



会場には動物のぬいぐるみも登場

## 近隣町村からも参加者

## 第7回子どもの雪まつり

第7回子どもの雪まつりは、2月19日、恋地国設スキー場で開かれました。

会場を訪れた人は約2000人で、八郎潟町や大潟村など近隣町村から親子で参加した人もいました。

会場では、雪上車のりや網引き、ソリ競争、もちつきなどが行われ、一日中、子供たちの元気な歓声があがっていました。雪像づくりコンテストの結果は次のとおりです。

優秀賞	石崎子ども会
アイデア賞	紀久栄町子ども会
雪まつり賞	一番町子ども会
努力賞	蓬内台子ども会
努力賞	五城目小学校

## お知らせ

▽開催日時 3月14日(水) 午後1時

花いっぱい運動技術講習  
受講申し込みは公民館へ

町では、花いっぱい運動技術講習会を開きます。講習会では、草花苗の育成、管理、花だんの設計など技術的な学習を行います。受講を希望される方は、公民館に電話で申し込んでください。

▽場所 町民センター

▽対象 花いっぱい運動に参加している団体、職場などのグループ(何人でもかまいません)、または関心を持つている個人。

▽内容 富田老人クラブ  
下山内子ども会  
①事例発表  
②講話  
「草花苗の育成、管理、花だんの設計について」  
工藤茂美氏

▽内容 富田老人クラブ  
下山内子ども会  
①事例発表  
②講話  
「草花苗の育成、管理、花だんの設計について」  
工藤茂美氏

▽内容 富田老人クラブ  
下山内子ども会  
①事例発表  
②講話  
「草花苗の育成、管理、花だんの設計について」  
工藤茂美氏

## 卒業式・卒園式・修了式

▽▽ 24日	▽▽ 23日	▽▽ 22日	▽▽ 21日	▽▽ 19日	▽▽ 18日	▽▽ 17日	▽▽ 16日	▽▽ 15日	▽▽ 14日	▽▽ 13日	▽▽ 12日	▽▽ 11日	▽▽ 10日	▽▽ 9日	▽▽ 8日	▽▽ 7日	▽▽ 6日	▽▽ 5日	▽▽ 4日	▽▽ 3日	▽▽ 2日	▽▽ 1日
五城目高校	富津内小中学校	五城目第一中学校	杉沢小中学校	五城目幼稚園	馬場目小学校	馬場目小学校	内川小学校	内川小学校	大川小学校	大川小学校	大川保育園	五城目保育園										

けいちつ冬眠していた虫(蟻)  
虫)が陽気が暖かくなるにつれて  
穴からはい出るという意味。

蟻 3月5日

三月三十一日に行われる五城目

都市計画事業機ノ目地区土地区画

整理審議会委員選挙の選挙人名簿

は三月十一日付で確定します。

この選挙において選挙すべき委

員の数は次のとおりです。

- ①宅地の所有者が選挙すべき委員の数  
の数 七人
- ②宅地について借地権を有する者  
が選挙すべき委員の数  
の数 一人

また、この選挙における立候補を  
届けの受理期間は、三月十一日か  
ら三月二十日までです。立候補を  
する者は、役場都市計画課に備えてあ  
る定められた用紙により手続きを  
してください。

磯ノ目地区土地区画整理審議会  
立候補届けは11日から

## 手料理を携えて訪問

## 香味会が署員に昼食を

町民講座を56年度に卒業したみなさんが作っている香味会（会長・工藤チヨ、会員21名）が2月9日、手料理を持って消防署を訪問しました。

これは、町のために頑張っている人たちに手料理を味わってもらうとともに、いろいろなことを学ぼうというもので、消防署を訪れたのは昨年の5月に続いて2回目。

今回は、昼食に香味会自慢の「親子どんぶり」を食べながら自己紹介した後、雪や火災による現状報告や家庭で急病人がでたときの対応策について学習しました。



「親子どんぶり」をごちそうになる署員



団旗に銀色有功賞の竿頭綬をつける町長

## 五婦連・合同研修会を開催

## 銀色有功賞の伝達式を行う

五城目町婦人会連絡協議会、五城目町赤十字奉仕団、五城目町結核予防婦人会では、婦人会活動の中で現在かかえている諸問題について一堂に会して話し合おうと2月12日、町民センターで合同研修会を開きました。

席上、日本赤十字社からの銀色有功賞の伝達式が行われ、加賀谷町長から伊藤花美会長に記念の楯が手渡されました。これは、20年以上に渡る献血奉仕活動が認められ、栄えある受賞となったもの。

研修会では、小玉星子、阿部ミワ、浅野ヒデ、畠沢イネの4氏が、それぞれ「地域の福祉活動」「献血事業」「成人の健康推進運動」「募金活動」について活動状況を発表しました。

## お知らせ

医院・病院で  
一般診査を行っています

・問診・血圧・尿検査  
・受講資格

町では三月一日から三月十五日まで一般診査を行います。

この診査は、昨年七月と十月に

集団方式で実施しましたが、未受診者について医療機関方式（医院、病院）で受診していただくため再度行うものです。

受診する場合は最寄りの医院、病院でお願いします。

▽一般診査を行っている医療機関  
川崎医院、湖東総合病院、笛尾医院、畠沢医院（五十音順）

▽診査時間 午前9時～正午

▽費用 無料

なお、この診査は四十歳以上の方が受診することになっていますが、次の方は受ける必要があります。

①事業所検診を受けている方  
②医院、病院で五十八年度中に治療を受けたことのある方

NHK学園では、通信教育の生徒、受講生を募集しています。

▽高等学校 普通科コース  
NHKの放送を利用して、働きながら高校卒業の資格をとるために

入学資格  
中学校卒業、卒業見込みの方  
または同等以上の学力のある方

受付期間 3月1日～4月14日

## 通信制課程の入校生募集

県立秋田東高等学校では通信制課程の入校生を募集しています。

▽入学資格  
①県内にお住まいの方（性別、年齢は問いません）

▽募集期間 3月1日～31日

▽募集人員 300人  
東京都国立市富士見台2～36  
NHK学園CT係  
電話番号 0425-72-3155

※詳しい案内書をご希望の方は、次のところにご請求ください。  
〒186 東京都国立市富士見台2～36  
NHK学園CT係  
電話番号 0425-72-3155

15歳以上の方ならどなたでも  
受付期間 3月1日～4月30日  
▽社会通信講座  
この講座の利点はリポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら都合のよい時間に自分のペースで学べます。また、だれでも受講できます。

▽高等学校 教養コース  
高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に  
受講資格

▽問い合わせ先  
県立秋田東高等学校通信制課程  
電話番号 34-0473

矢場崎 太田真希子  
御藏町 小浜ゆかり  
湯ノ又 沢田石健吾  
次彦 律子

湯ノ又 久男  
長男 長女 28  
湯ノ又 上山内 四ツ屋 富田 烟町 雀館 富田 阿部  
幸男 小玉 成敏 金子 輝美 佐藤 正行 原田 鈴木 稔  
美智子 真士 美香子 有希 彩華 清子 佳織 留美子 真弓  
一男 16 二女 15 二女 9 二女 8 長女 31 長男 31 長女 29

1、  
27  
1、  
23  
1、  
28  
1、  
27  
1、  
23

おめでとう  
誕生



おこやみ申し上げます



玉子餅聞き付け

十月の聞付けが来ても餅が残っていることがあると、その家に不運があるとか何か災難でもあるかのように、大変氣の毒するものがあった。

味噌付けタンポとデンガク雑魚  
タンポも玉子餅を利用して作られたもので、味噌と黒砂糖さえあれば出来ることから、野や山の携行食として大変便利がられた。

味噌は山シヨウの実や若芽を擂鉢で擂り、それに黒砂糖と味噌を摺り合せ、これをタンポに塗り焼いて食べた。これを味噌付けタンボと言った。

この味噌は、小鮎に塗り焼くと骨もやわらかで、今では珍らしい魚のデンガクと言った。明治当時、味噌付けタンポとデンガク雑魚は、大変おいしく大好物であった。

(カット・題字：畠山鶴松)



広域体育館でバドミントンを楽しむ

毎週水曜日、広域体育館を無料で開放しています。開放時間は、午前十時から正午まで、午後二時から四時まで、午後六時から八時までとなっています。この無料開放は、町内のみなさんだけでなく町外の方も対象になります。

開放日には、一階体育館のほかトレーニング室、三階の体育館も使用できます。また、卓球台やネット、ボールなど体育館に備えつけの用具は、借りることができます。ただし、後かたづけや、そちは使用者が行うことになつてますので厳守してください。

広域体育館では、危険防止や施設の管理のため、利用者のみなさんに注意や指導する場合がありますので、職員の指示には必ず従つてください。また、体育館で行事がある場合は、無料開放は行われませんので注意が必要です。

利用者が多い場合は、お互いに相談してじょうずに利用してください。また、グループで利用される場合は、前もって公民館へ連絡されれば調整にあたりますが、できるかぎり利用者同志で解決する事が原則です。

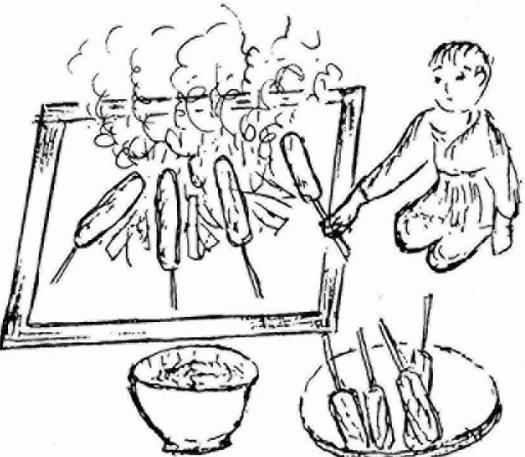
三月三日と十月三日の聞付けについて

畠山鶴松 ⑯

いつの年も、三月三日と十月三日は聞付け日と言われた。この日は家や蔵小屋の建物全部の戸口や雨戸に、笛と葦の一尺くらいの箸の先に玉子餅（前号の山餅と同じ）を刺したものを雨戸一ヶ所ごとに笛二本餅一本ずつ両方に分けて屋根に刺したものだ。

これは災難を避けるためと言わば、屋根に刺す時は「良い事聞くよう」と唱えて刺したものだ。聞付け餅をし刺終らないうちに、すぐ鳥が来て次々と餅を取つて行くものであるが、ややもすれば、

### ミソ付けタンポ



戯文の著者

畠山鶴松 ⑯

十月の聞付けが来ても餅が残っていることがあると、その家に不運があるとか何か災難でもあるかのように、大変氣の毒するものであつた。

味噌付けタンポとデンガク雑魚  
タンポも玉子餅を利用して作られたもので、味噌と黒砂糖さえあれば出来ることから、野や山の携行食として大変便利がられた。

味噌は山シヨウの実や若芽を擂鉢で擂り、それに黒砂糖と味噌を摺り合せ、これをタンポに塗り焼いて食べた。これを味噌付けタンボと言った。

この味噌は、小鮎に塗り焼くと骨もやわらかで、今では珍らしい魚のデンガクと言った。明治当時、味噌付けタンポとデンガク雑魚は、大変おいしく大好物であった。



# みんなの広場

## 四渡園観音像

小熊順一（西野）

(1)

待望の森林資料館が、いよいよこの五月からオープンすると言われています。わが町にとつて一大ニュースであり、この上ない喜びであります。

森林関係に関心の深い方はもちろん、体力づくりなどで森山へ登られる方、散策で町山や墓地公園へ行かれる方など、今後この資料館へ見学に参ることと思います。

こうした際は四渡園にお祀りされている三十三番の觀音像等を礼拝し、家運の隆昌や郷土の繁栄を希うことも、あながち無意味でないと思います。

この觀音像等は、昭和十五年、皇紀二千六百年を記念し、大東亞戦争（当時、北支事変）で戦死なされた幾多の英靈のご冥福を祈つて（中央大觀音像）ならびに建設者の先祖や家族の菩提を弔うため、今から四十五年前に建造されたものです。

場所は前平山、いわゆる四渡園（創園＝明治年間）で東西約三百メートル、南北も大体三百メートルの広さで、杉や松の大木と雜木の生えている山です。

中央の新道（森林資料館へ行くための新設道路）は一部曲りくねりもありますが、以前から見ると大体直線に近く、幅二メートル、延長四百五十メートルで、三百七十八段のゆるい階段になっています。

途中の急な所には手摺りもあって、普通の体力の方なら樂に登れます。また、高齢者の方や身体の弱い方は、途中で一息入れて登るよう所々にベンチが設置されています。

（発起人）

▽建立委員長  
▽顧問

▽建立委員

渡栗湊坂中渡辺美濃助  
長谷川渡辺綱彦  
渡辺彦兵衛  
喜代藏時之助  
小四郎喜代男之二

（いわゆる四渡園のメンバー）

### 町の人口と世帯

#### 2月1日現在

人口	15,932人	(+1)
(男)	7,628人	(-1)
(女)	8,304人	(+2)
世帯	3,964世帯	(-1)

\*（）内は前月との比較

### 町の行事予定

後1時30分 五城目町清掃セントラル

14日(木)

3月1日～16日

15日(金)

五城目高校卒業式（五城目高校）前10時30分

16日(土)

湖東部消防機関講習会（消防）討会（林政）後1時30分

17日(日)

五城目町農振興会設立総会（農政）後1時30分役場正庁

18日(月)

学校給食運営委員会（学校教育）後1時30分役場4階

19日(火)

大会議室町議会3月定例会（庶務）

20日(水)

町婦人リーダー研修会（社会教育）後1時30分町民センター

21日(木)

高校生をもつ親の会研修会（社会教育）後6時30分町民センター

22日(金)

・富津内東婦人会

・内川婦人会

・森山婦人会

・馬場目婦人会

・杉沢婦人会

・大川婦人会

・十二月二十六日

・十二月二十七日

かあさんに  
なんでも  
言える

明るい子

毎月5日は「少年の日」

